

敬学会賞第三九回入選作品

Campus®

NOTEBOOK

Campus notebooks contain the best ruled foolscap suitable for writing.

A 普通横野

セミの一生



4のZ志田和敏

もくじ

1. ふか	1 ページ
幼虫	1 ページ
一令幼虫	1 ページ
土の中の生活	1 ページ
土坑道をほる	2 ページ
2. ミンミンセミの観察	2~4 ページ
3. セミの一生	5 ページ
4. セミの体のつくり	6 ページ
5. 音を出すしくみ	7 ページ
6. おすめすめの見わけかた	8 ページ
7. セミの出るじき	9 ページ
8. セミの種類	10 ページ
9. しほかのセミのなかま	11~12 ページ
10. 思ふこと	12 ページ

(孵化)

セミのたまごの大きさは約二ミリぐらいの大きさ。
孵化には水分が必要なので、雨の日にかえる
ことが多い。穴の口で皮をぬぎ第一令の幼虫に
なる。P2~P3

(幼虫)

幼虫はしゃくをかりながらやわらか
そうなところから土の虫にもぐる。P4~P5

(一令幼虫)

一令幼虫では土表面をあるかなければ
ならないのでしゃくと足がは
たつしており、明暗をがんじみかん
点というきかんがそなえてあります。
二〜三か月後に皮をぬぎ二令になる
とからだのつくりがちがってくる。からだにも
足にも長い毛がはえていきます。これは、土
の中にかまれたまくらな生活で、からだ
のまわりのようすをしるのに役だつ
かんかくもうになっている。P6~P7

(土の中の生活)

二令幼虫から終令幼虫になるまでの幼虫に
は眼点もなく複にあたるかんが白くなっていて、物を
見る力がない。土の中で目をつかわないからです。
そのかわり触角は、たいへんやくにたちます。
いどうしたり木の根をさがしたりするとき
つかう。くだのような口を根にさしてじゅえきをし
て成長する。P8~P9

(土坑道をほる)

アブラゼミは最後の皮をぬぐ前に、たえきやはいせきで土
をかためま上にのびトンネルをつくり、土坑道です。
最後の皮をぬき終ると体の皮があつくなりもうじつた
は、きりわかります。やがて目も黒くなってきて物がよく見え
るようになってきます。そして土坑道をのほりおりして、
外のようなうがいをしながら、土上にでる日をまっています。
P10~P11

ミンミンゼミの観察

8月2日

ほうれつ神社に三日かんがいから電灯をもって幼
虫をさがしにいったがやと、とて木に登らせたが
全音木からおちておちてくわれたり、そのまま死ん
だりし、はいをしました。きょうはやと観察がで
きました。

夜7時やと地面をは、っている幼虫をと、た。木
に登らせておいたがおちたりしてなかなかとまらなかった。

11時1分



豆頁とせなががわれてすしうす系緑色のなが
みがでてきた。

11時15分



頭がでてきてから半分くらい体がでてきた。

11時20分



はらまででてきてからはらのさきで
ばら下がりそれから何ともおき
うと重かっていた。

11時45分



ちじんてした羽がすこし大きくなって四枚
が見えるようになった。

11時50分



ちじんた羽をつけたままぬけ
出たからに足をしっかりつけた。
そして羽をすこし動かしていた。

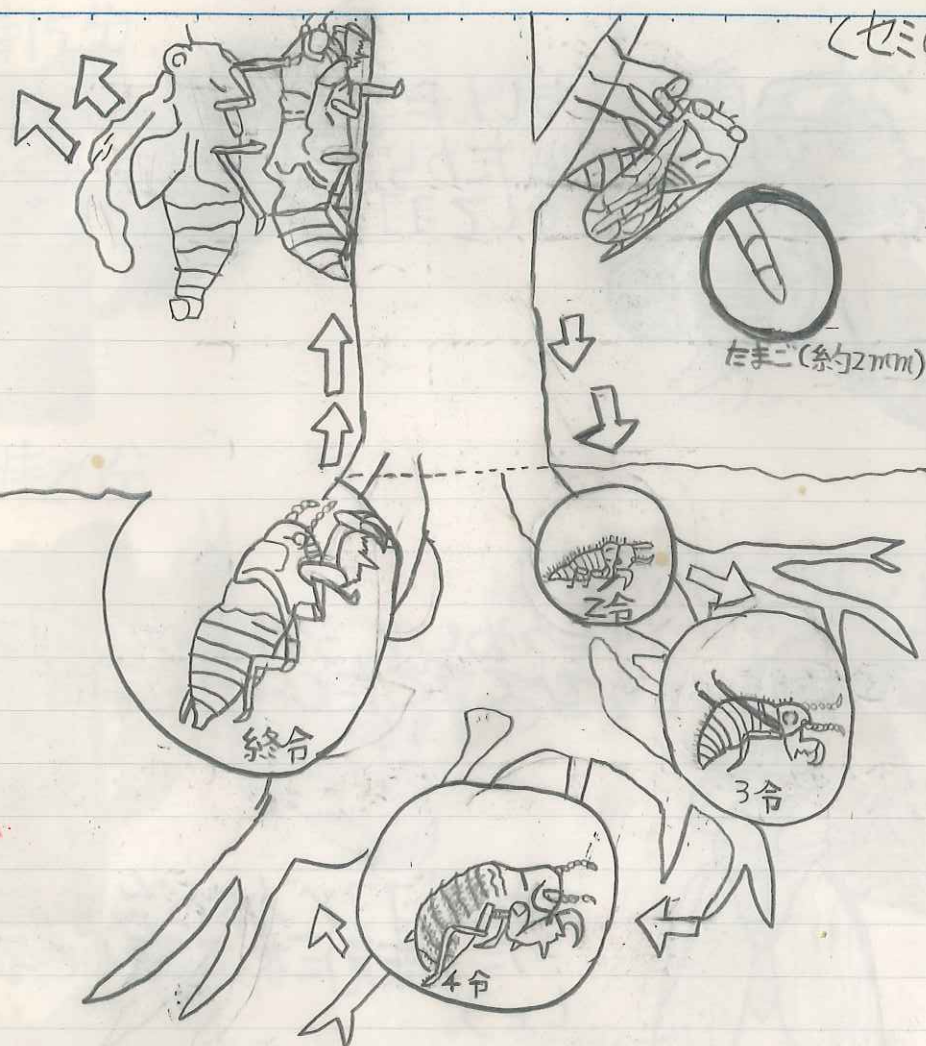
11時55分



とうめいてうす糸緑色の羽がの
びてきてたしうに長くなった。

これで「羽」と体が糸緑色にな
った。来見になって飛んで行くて
しょう。

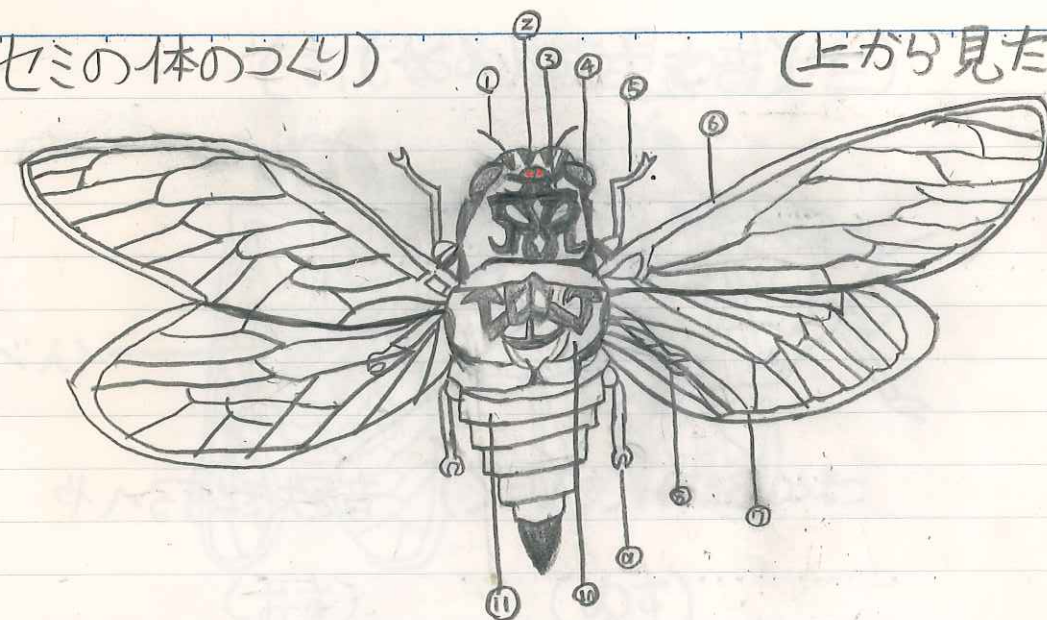
(セミの一生)



- ・セミの一生は、このようなことをなんどもくりかえします。
- ・セミは、幼虫時代土の中ですごすのはセミだけしかいりません。
- ・アメリカには、十七年間の土の中ですごすのものがいます。
- ・セミの一生はほとんど土の中ですごします。

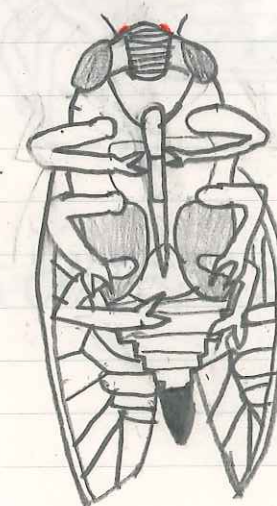
(セミの体のつくり)

(上から見たこと)



- ①(しょうかん) ②(たんかん) ③(豆頁) ④(目またはかんかん) ⑤(前足)
- ⑥(前ばね) ⑦(後3ばね) ⑧(中足) ⑨(後3足) ⑩(むね)
- ⑪(しほり)

(下から見たこと)

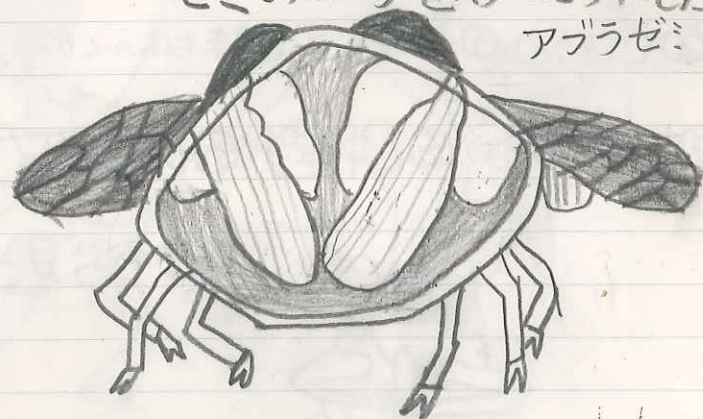


(音をだすしくみ)



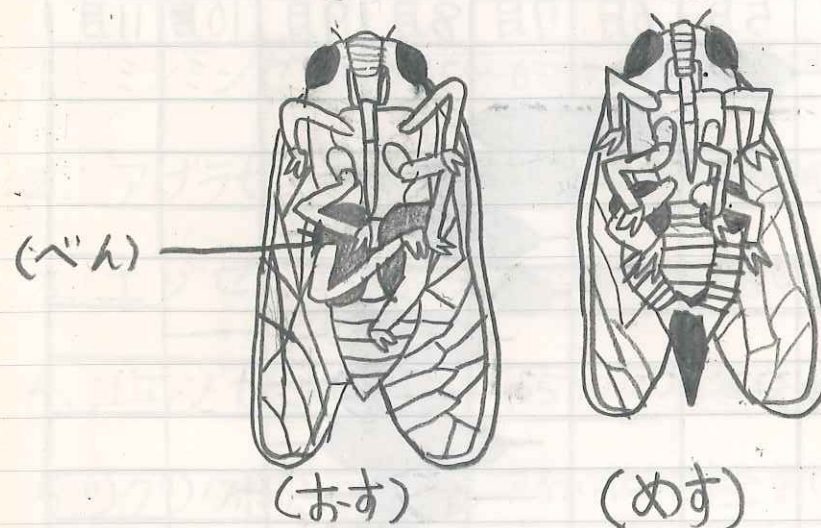
こまかくふるえる (きんにく) 音を大きくするへや

セミのはらをお七カりにしたもの
アブラゼミ



きんにくをのばしたり、ちぢめたりしてこまかくふるふるわす。

(おすとめすの見わけかた)



ツクツクボウシ

- ・おすには、音をだすしくみがあるので大きなべんがあります。
- ・はらが、おすのほうが大きく、めすは、さがが糸田くなっている。

(セミの出るじき)

セミの名前	活動する月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ハルゼミ		—	●	●					
エゾハルゼミ			●	●	●	●			
ニイニイゼミ				●	●	●	●		
ヒグラシ				●	●	●	●		
ヒメハルゼミ				●	●	●	●		
アブラゼミ				●	●	●	●	●	
ミンミンゼミ				●	●	●	●	●	
クマゼミ				●	●	●	●	●	
エゾゼミ				●	●	●	●	●	
ツクツクボウシ				●	●	●	●	●	
チャチゼミ				●	●	●	●	●	

このグラフはたいせつなグラフだなあと思った。どうしてかと言と、ぼくはさいしよぼうグラフにして書こうとしていたら先生がこれを書いた人は、きつしみがあって書だからこれと同じように書いたほうがいい。と言ったので、ぼくも考えてみました。(あ) (あ) (あ) と言う二をつかいます。先のほうは、ほとんどのセミの幼虫は土の中からでて、うかしたばかりだと思った。中心は、口鳥きまく、ていりりな活動力していると思った。後ろは、セミは、ほとんどいなくなり死ぬ前えにたまごをうむんだと思いました。

セミの種類の頁

1. ミンミンゼミの体長56~63mm②日本全国③夏④シーシーと鳴く
2. アブラゼミの体長56~60mm②日本全国③夏④ジージーと鳴く
3. エゾゼミの体長65~70mm②日本全国③夏④ギーギと鳴く
4. ユエゾゼミの体長50~55mm②北海道本州、四国③夏④ジーと鳴く
5. ツクツクボウシの体長43~46mm②日本全国③夏④ツクツクホシーと鳴く
6. チャチゼミの体長27~32mm②本州、四国、九州③夏~秋④チャチと鳴く
7. ハルゼミの体長30~37mm②本州、四国、九州③春④カラ...ギーと鳴く
8. アカエゾゼミの体長60~68mm②日本全国③夏④ギーギと鳴く
9. ニイニイゼミの体長32~40mm②日本全国③夏④ジージーと鳴く
10. エゾハルゼミの体長38~43mm②日本全国③夏④ゲキョーゲ...ケケケと鳴く
11. ヒメハルゼミの体長30~35mm②本州、四国、九州③春~夏④?(わがわが)
12. ヒグラシの体長40~48mm②日本全国③夏④カカカカと鳴く
13. クマゼミの体長60~65mm②本州、四国、九州③夏④シャージャと鳴く

しまかのセミのながま

14. ツノゼミ①体長6~9mm②日本全国③春~夏

15. トビイロツノゼミ①体長5~6mm②日本全国③夏

16. コミミズク①体長9~13mm②本州、四国、九州③夏

17. ミミズク①体長14~18mm②日本全国③夏~秋

18. アカフハウナガウンカ①体長9~10mm②日本全国③夏

19. ヒシウンカ①体長6~8mm②本州、四国、九州③夏

20. オオヒシウンカ①体長12~13mm②本州、四国、九州③夏

21. セジロウンカ①体長4mm②日本全国

22. トビロウンカ①体長4~5mm②日本全国

23. タテスジウンカ①体長8~10mm②本州、四国、九州③夏~秋

24. ヒメトビウンカ①体長3~4mm②日本全国③夏~秋

25. テングスケバ①体長~10~12mm②本州、四国、九州③夏~秋

26. ツマグロスケバ①体長7~8mm②日本全国

27. シロオビアワフキ①体長10~12mm②日本全国③夏~秋

28. テングアワフキ①体長10~12mm②日本全国③夏~秋

29. マツアワフキ①体長9~11mm②本州、四国、九州③夏~秋

30. ホシアワフキ①体長13~14mm②日本全国③夏~秋

思ったこと

。七年間も土の中にいて、一週間しかいきられないのでかわいそうだなあと思った。

。本では、観察しているところがかんたんそうに見えていたけど、ひきめは、落ちて死んだし、ひきめはありに食べられて、ひきめは木の上についたまま死んだし、ひきめは、落ちないように紙をつけてそれも紙の中で死んでしまいました。五ひきめは十二時でやっと成虫になったのでたいへんだと思った。

。ムカ虫は目が見えないので光をあてていけないうじょうさいにやてわかった。